

(様式第4号) 社会生活適応訓練事業 チェックシート

(訓練開始時に設定した目標)

訓練を通して様々な作業を経験することで、自分の得意不得意や環境への適性を見極める。

(訓練開始3ヶ月後に目標を見直した場合は、その目標)

医師の指示通りに服薬・通院を続けることで、安定して出勤できる力を身につける。

※訓練開始から3ヶ月が経過したら、改めて目標を振り返りましょう。状況に応じて、目標を見直しても構いません。

次のことについて、「×」「○」「◎」で評価をしてください。

( × : わからない・あてはまらない ○ : あてはまる ◎ : よくあてはまる )

		本人	支援機関
<b>A: からだの健康を管理する力 (小計)</b>		<b>8</b>	<b>7</b>
1	1日3食、食べている。	◎	◎
2	毎日、だいたい決まった時間に寝て、起きられる。	○	○
3	体の不調時(風邪・頭痛・腹痛など)に対処できる。	○	○
4	シャワーや入浴で、清潔に保っている。	◎	○
5	1日に3~4時間活動できる体力がある。	◎	◎

		本人	支援機関
<b>B: こころの健康を管理する力 (小計)</b>		<b>2</b>	<b>2</b>
6	定期的に通院することができる。	○	○
7	(薬があれば)指示通りに服薬できる。	○	○
8	病状が悪化する時のサイン(調子を崩す前触れ)に気づき、それに対処することができる。	×	×
9	病状の悪化に自分で対処できない場合、他者に相談できる。	×	×
10	自分の障がいや症状について説明できる。	×	×

		本人	支援機関
<b>C: 日常生活をおくる力 (小計)</b>		<b>5</b>	<b>6</b>
11	身だしなみに気を使うことができる。	○	◎
12	身の回りのそうじや片づけができる。	○	○
13	買い物に行くことができる。	○	○
14	計画的にお金を使うことができる。	○	○
15	余暇・趣味などで気晴らしができる。	○	○

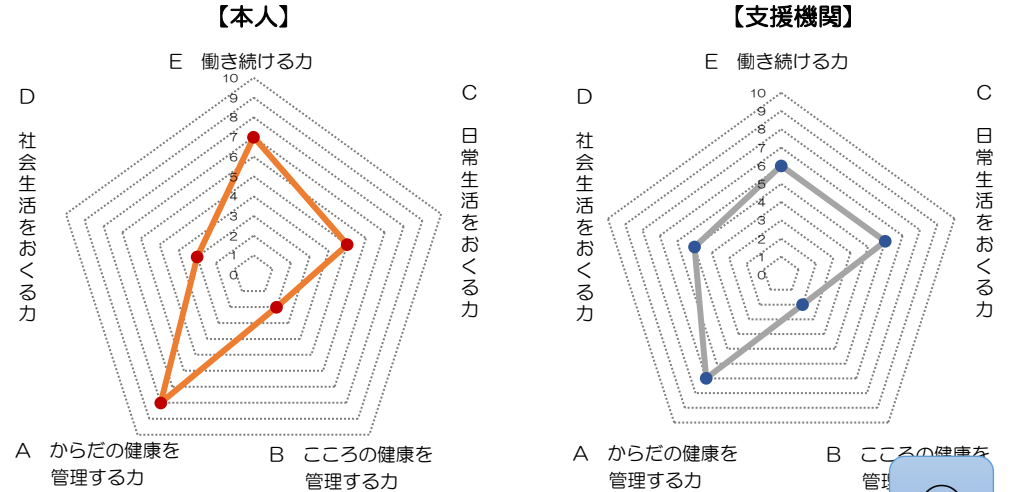
		本人	支援機関
<b>D: 社会生活をおくる力 (小計)</b>		<b>3</b>	<b>5</b>
16	その場や相手に合わせたあいさつができ、敬語が使える。	○	○
17	体調が悪い時には、そのことを伝えて休養することができる。	×	○
18	素直に謝ることができる。	○	○
19	わからないことを周りの人に聞くことができる。	○	○
20	支援者に困りごとを相談できる。	×	○

		本人	支援機関
<b>E: 働き続ける力 (小計)</b>		<b>7</b>	<b>6</b>
21	決められた日に、時間通り出勤できる。	○	○
22	働きたいという気持ちがある。	◎	○
23	職場のルールを守ることができる。	◎	◎
24	仕事の終了を報告できる。	○	○
25	教えられたとおりに仕事ができる。	○	○

作成例

(A~E)	本人	支援機関
B	こころの健康を管理する	力を特に伸ばしたい。

×: 0点、○: 1点、◎: 2点で計算し、一番上の欄に合計を書きます。合計点数を下の方の五角形の同じ記号のところに印をつけて、点と点を結んで下さい。



訓練生コメント欄

様々な作業を経験する中で、○○の作業が得意なことに気づきました。今月は集中して作業に取り組むことができました。他の人と協力する作業では、うまくコミュニケーションが取れず、しんどくなり、早退することがありました。前回の受診で薬の種類が増えたので、来月は服薬管理を頑張って、休まず訓練に参加したいです。

協力事業所コメント欄 (担当者氏名: 企業 次郎)

○○の作業は、スピードも速く、丁寧に仕上げてできていました。他の人と協力する作業では、こちらから見ている限りでは、うまくコミュニケーションが取れていたように感じます。今後、体調が戻るまでは、一人でできる○○の作業時間を増やしましょう。

支援機関コメント欄 (担当者氏名: 支援 花子)

自己肯定感が低いように思います。できていることは多いので自信を持てるようになってほしいです。新しい薬に慣れるまでは体調の変化もあると思います。訓練中にしんどくなった時は周りの人に相談しましょう。服薬・通院については訪問看護の方にも協力してもらい、支援を続けていきたいです。

訓練生氏名:

訓練 太郎

作成日:

令和3年11月30日

## チェックシートの作成にあたって【支援機関】

### 【はじめに】

このチェックシートは、下記事項について、訓練生・支援機関・協力事業所・社適推進委員会・事務局で共通認識を持ち、訓練を通じて、より効果的な目標達成を図ることを目的としています。

- ・ 訓練生が掲げた目標
- ・ 訓練生の現在の状態
- ・ 訓練生が訓練を通じてどのように成長（※）しているか  
※「成長」とは、「できるようになった」ことのみを指すのではなく、「できないことに気付いた」ことも含みます。

### 【チェックシートの作成における注意点】

- ・ このチェックシートは毎月作成してください。
- ・ このチェックシートをデータで作成する場合は、オレンジ色のセルに入力してください（白色のセルは数式が入っていますので、入力しないでください。）。

【チェックシートの作成にあたって心掛けてほしいこと】（番号は、左の吹き出しの中の番号を指しています。）

#### ① 訓練開始時に設定した目標

訓練生は、訓練を通じた目標（訓練を通じてどのようにになりたいか、どんなことができるようになりたいか）を決めます。

訓練終了時に、その目標をどれくらい達成できたかを訓練生・支援機関ともに確認していただきますので、「『目標』の設定について」を参照のうえ、訓練生の設定した目標が具体的なものとなっているか等を確認してください。

#### ② 訓練開始3ヶ月後に目標を見直した場合は、その目標

訓練開始から3ヶ月が経過したら（※）、訓練生とともに①の目標を振り返ってください。 ※4月に訓練を開始した場合は、6月の訓練を終了したとき

①の目標が訓練生に合っていない（高すぎる、低すぎる）と思われる場合は、訓練生は改めて目標を設定します。

①と同様に「『目標』の設定について」を参照のうえ、具体的な目標となっているか等を確認してください。

（①の目標が訓練生に合っているとと思われる場合は、引き続きその目標に向かって訓練を続けられるよう、支援をお願いします。）

#### ③ 特に伸ばしたい力

訓練生は、①（②で目標を再設定した場合は②）の目標を達成するために、A～Eの中から特に伸ばしたい力を選びます。

必要に応じて（①（②で目標を再設定した場合は②）の目標とズレがあると思われる場合は特に）、その力を選んだ理由を訓練生に確認してください。

（A：からだの健康を管理する力、B：こころの健康を管理する力、C：日常生活をおくる力、D：社会生活をおくる力、E：働き続ける力）

→次に続きます。

#### ④ 各項目の評価

現在の訓練生の状態を、それぞれの項目について、×（わからない・あてはまらない）、○（あてはまる）、◎（よくあてはまる）で評価してください。  
必要に応じて（訓練生と支援機関の評価にズレがある場合は特に）、訓練生・支援機関のその評価に至った理由を互いに確認してください。

#### ⑤ レーダーチャート

前月以前のチェックシートのレーダーチャートと比較しながら、足りない力や伸ばしたい力を確認してください。  
前月から大きな変動があった場合は、その理由を訓練生とともに確認してください。

#### ⑥ 訓練生コメント

- ①～⑤の内容、前月以前のチェックシートの内容およびこれまでの訓練を振り返りながら、以下の点を踏まえて訓練生にコメントしていただきます。
- ・ 今月の訓練でできたこと・できるようになったこと
  - ・ さらに力をつけたいこと・頑張りたいこと

#### ⑦ 協力事業所コメント

- ①～⑤の内容、⑥訓練生コメント、前月以前のチェックシートの内容およびこれまでの訓練を振り返りながら、以下の点を踏まえて協力事業所にコメントしていただきます。  
コメントを書いていたいただいたら、その内容を訓練生とともに確認してください。
- ・ 今月の訓練でできたこと・できるようになったこと
  - ・ さらに力をつけてほしいこと・頑張してほしいこと
  - ・ 今後どんな支援・サポートをしていくか。

#### ⑧ 支援機関コメント

- ①～⑤の内容、⑥訓練生コメント、⑦協力事業所コメント、前月以前のチェックシートの内容およびこれまでの訓練を振り返りながら、  
以下の点を踏まえてコメントしてください。
- ・ 今月の訓練でできたこと・できるようになったこと
  - ・ さらに力をつけてほしいこと・頑張してほしいこと
  - ・ 今後どんな支援・サポートをしていくか。